

「アーカイブズ講座」の取組みについて

1. これまでの経緯

この講座は、中津市が保管する古文書を大学生が生きた教材として利用することにより、教育の場を提供するとともに専門分野の人材育成に協力することで、中津市の文化財の有効活用を図ることを目的として、平成21年度にスタートしました。

今年で8回目を迎えたこの講座は、平成24年度より初級者向け（高校生・一般大学生）・中級者向け（大学生：3年生以上・大学院生）に分かれて講座を行っており、よりきめ細やかな講座内容となっています。

2. 講座の内容

「初級者向け」慶應義塾高校をはじめ、一般大学生が集まり、先生方による説明を聞きながらの市内観光、専門家による「資料の保存や修復技術について」のセミナー、実際に襖の下張を剥がす実習、文書を読む実習などを行います。市内高校生にも呼びかけます。

「中級者向け」より詳しく専門的な内容となり、複数大学の学生が参加をして実習を行います。専門の講師によるセミナーも行われるなど、他では見られない内容の濃い講座となっています。

3. 新しい取組み

本年度から、古文書を読む市民講座と連動し、関心のある市民の方々にも講座に参加してもらい、古文書の整理や解読、活用について学んでいただきます。



4. 平成28年度 講座予定

【講師】

針谷武志（別府大学 教授）
西澤直子（慶應義塾大学 教授）
吉田洋一（久留米大学 准教授）
都倉武之（慶應義塾福澤研究センター 准教授）
高木翔太（大分県立公文書館）
洗 裕理（別府大学 講師） 等

【初級者の部（高校生）】 8月9日（火）～10日（水）

【中級者の部（大学生・一般）】 8月9日（火）～13日（土）

於：中津市立小幡記念図書館

8月9日（火）13：30 開講式 14：00～17：00 古文書セミナー

8月10日（水）9：00～17：00 襖下張り剥がし実習（初級の部は午前中まで）

8月11日（木）9：00～17：00 襖下張り剥がし実習・古文書目録作成実習・写真撮影実習

8月12日（金）9：00～17：00 襖下張り剥がし実習・古文書目録作成実習・写真撮影実習

8月13日（土）9：00～12：00 成果まとめ 12：00～閉講式

5. 参考：平成27年度の内容

8月7日（金）～8日（土）までは初級者の部として、慶應義塾大学10名、慶應義塾附属高校8名、東九州龍谷高校2名、計20名の学生が参加し、古文書講座を行った。また、福澤旧居・記念館、競秀峰、羅漢寺など、福澤諭吉のゆかりの地で現地見学を行い、大学生・高校生ともに有意義な講座となった。

8日（土）の午後からは別府大学17名、九州大学2名、慶應義塾大学1名、計20名の学生が参加する中級者の部を開講し、別府大学針谷教授・慶應義塾福澤研究センター西澤教授・元京都造形芸術大学尾立教授・久留米大学吉田准教授・慶應義塾福澤研究センター都倉准教授・別府大学洗非常勤講師の指導のもとに講座が行われた。先生方の講義をはじめ、古文書の目録作成、写真撮影、襖の下張文書剥がしなど、原物の史料を用いた実習は、参加した学生たちにとって貴重な経験になり、また、調査成果から、中津市の歴史の一端を読み取ることができた。



初級者の部



中級者の部



文書を読む（初級者）



下張文書を剥がす（初級者）



写真撮影（中級者）